



創立 150 周年記念運動会

校長 吉井 宣明

先日、天候にも恵まれた中、運動会を開催いたしました。今年は創立 150 周年記念を冠した運動会です。万国旗には、子どもたちの運動会に対する思いが描かれた旗が掲げられました。開会式には、150 周年を記念して作られたマスコットキャラクター「ぶんかちゃん」が日吉台小運動会のキャラクター「バトンくん」とともに登場し、運動会を盛り上げました。



どの学年も個人種目（徒競走）、団体競技、団体演技を行いました。徒競走は、学年によって走る距離が違いますが、誰もが全力で走っている姿に自然と応援したくなります。団体競技は、玉入れや台風の日、綱引きです。同じ競技でもダンスを取り入れたり、時間差をつけて参戦するルールにしたりと工夫があり、見ていて惹きつけられました。団体演技は、各学年とも、良い演技を披露するため最も力を入れ練習を重ねてきました。1・2 年生のかわいいリズムダンス、3 年生のフラッグを使ったダンス、4 年生のパーランクー（太鼓）を使った沖縄伝統の踊りエイサー、5 年生の正調ソーラン、どれも素晴らしいものでした。そして最後は6年生が今年もソーラン節で締めてくれました。動きに切れがあり、とても迫力がありました。

昨年度の運動会では、保護者はお子様 1 名につき 1 名の参観、来賓の参観はなしとさせていただいておりましたが、今年の運動会は、新型コロナウイルス感染症が 5 類になったことを受けて、保護者は各家庭 2 名、来賓もお呼びしてと、制限を緩和して行えました。参観された来賓の方々からは、運動会を参観できてよかった、子どもたちの元気な姿を見るのはうれしいといったお言葉をいただきました。また、世間的にもスポーツ観戦やコンサートで声を出すことが緩和されてきました。応援団も遠慮なく思いっきり大きな声で応援をしていて、その生き生きとした姿が印象的でした。各学年の団体演技でも歌ったり掛け声を入れたりする演出が用いられており、声出しなしの演技を求められたコロナ禍からようやく抜け出した喜びを感じました。

今回は 2・3・5 年生の部と 1・4・6 年生の部の 2 部構成にしました。これは感染対策というより、本校の校庭の収容人数の関係によるものです。もともと保護者の皆様には立ち見でお願いしておりますが、それでも十分なスペースのない参観エリアには、全校の半分の各家庭 2 名、おそらく 400 名を超える人で丁度埋まっていて、この倍の人数の収容は厳しい状態でした。今回より、込み合う中で、少しでもご自分のお子様を参観しやすいように、名札に学年カラーのリボンをつけていただき、その学年の競技・演技を参観する際、譲り合う目安にさせていただきました。このリボンは、今後も活用いたしますので、どうかお子様の卒業まで外さないようお願いいたします。なお、この二部構成では、5 年生、6 年生がそれぞれの部の応援団や運動会の係を務めました。自分の係の出番になると駆けつけて、素早く役割にとりかかるなど、どの子も自分の仕事に責任をもって、意欲的に取り組んでいました。この運動会を通して、成長していってくれることを期待しています。

みんな金メダル級の
がんばり！



金のぶんかちゃん

今回、残念ながら運動会に参加できなかった児童がいます。病気やその他の事情と理由は様々ですが、その子たちも、ぜひ来年は、運動会（6 年生は中学校で体育祭）を楽しんでほしいと願っています。